センター通信

News letter　129号　2022年3月

このQRコードから新潟市口腔保健福祉センターのホームページへ入れます。

新潟市口腔保健福祉センター　http://ii-ha.net/k-center/

フッ化物（フッ素）という用語をご存知の方は多いと思います。
今回は、その効果と使用方法についてご紹介します。

むし歯の原因菌が飲食物に含まれる糖分から酸をつくり、その酸が歯の表面を溶かす（脱灰：だっかい）ことによって、むし歯が発生します。フッ化物はむし歯を予防するために効果があります。

フッ化物の効果

◆歯の質を強くします
　歯の表面のエナメル質に取り込まれて、酸に溶けにくい歯をつくります
◆歯の表面を再石灰化します
　脱灰した部分に取り込まれ、再石灰化を促進します
◆むし歯の原因菌が酸を産生することを抑制します

フッ化物の応用

◆フッ化物入り歯磨き粉　→家庭で毎日使うことができます
◆フッ化物塗布　→歯科医院や乳幼児健診などで行います
◆フッ化物洗口　→保育園、幼稚園、学校などでの集団または歯科医師の指導のもと家庭で行います

3月の特別診療担当医

佐藤　順子　（常勤）
島田　路征　（3日）
石橋　国幸　（9、16、23日）
野澤　太郎　（10、24日）
楯　泰昌　（18日）
原　健人　（31日）
宮井　真理（2日）
和田　隆史（4日）
道見　登　（10、24日）
海津　基生（17日）
馬場　宏俊　（30日）